

研究協力のお願ひ

この研究は、大阪医科薬科大学 研究倫理委員会にて審査され、研究機関の長の許可を受けたくうえで実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願ひ致します。

大阪医科薬科大学 内科学 教室

記

研究の名称	膵癌全身化学療法施行症例におけるサルコペニアと予後に関する後方視的検討
対象	2018 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日までの期間に本院で切除不能膵癌の診断をされ、化学療法を施行した患者さんの情報（病歴、血液検査所見、CT 検査所見）を研究に利用いたします。本学では、54 例を予定しています。
研究期間	研究実施許可日 ~ 2028 年 3 月 31 日
試料・情報の利用 目的及び利用方法	<p>利用目的：膵がんは近年増加傾向ですが、進行した症例では最新の治療を実施しても平均的な余命は 8 ヶ月前後と予後不良ながん種のひとつです。</p> <p>一方、サルコペニアは骨格筋量及び、筋力の低下、身体機能の低下によって特徴付けられる病態であり、がん患者さんにおいては、重要な予後予測因子の一つとされています。膵がん患者さんでは、サルコペニアの合併率が高いことが知られています。近年は、サルコペニアにおいては筋肉量だけでなく、筋肉の質が重要であるとされていますが、今までの研究では筋肉量の評価のみにとどまるものが多く、筋肉の質が評価されていませんでした。一方で、筋肉の機能を評価するのに筋肉内の脂肪量が有用との報告も出てきています。</p> <p>これらの背景をふまえ、この研究では BMI、筋肉量に加えて筋肉内の脂肪量を測定し、進行膵がん患者さんにおけるサルコペニアと生</p>

ねますので、予めご了承ください。

問い合わせ窓口

【研究機関】

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号

大阪医科薬科大学 内科学 教室

担当者 松尾 奈々子

連絡先 072-683-1221（代） 内線 54169

研究参加拒否書

大阪医科薬科大学 学長 殿
大阪医科薬科大学病院 病院長 殿

大阪医科薬科大学
研究責任者 西川 浩樹 殿

研究の名称	膵癌全身化学療法施行症例におけるサルコペニアと予後に関する後方視 的検討
-------	---

私は、上記研究への参加について検討した結果、研究参加を拒否します。

年 月 日 対象者 住所

氏名(自署)

ご本人が自署できない場合は、代諾者の方がご記入ください。

代諾者(続柄:)

住所

氏名(自署)